

1 自動詞と他動詞の関係について	14
2 群動詞（動詞句）について	18
3 5文型について	23
● 第1文型	24
● コミュニケーションのための第1文型	30
● 第2文型	32
● コミュニケーションのための第2文型	47
● 第3文型	48
● コミュニケーションのための第3文型	64
● 第4文型	66
● コミュニケーションのための第4文型	71
● 第5文型	74
● コミュニケーションのための第5文型	97
4 平叙文、疑問文、否定文について	99
● 文の種類	99
● 答え方に注意すべきパターン	102
● 疑問詞のついた疑問文	105
● 付加疑問文の注意点	110
● 間接疑問文の注意点	112
● 選択疑問文とは限らないorの使い方	113
● コミュニケーションのための選択疑問文	114
● コミュニケーションのための疑問詞のついた疑問文	115

●コミュニケーションのための間接疑問文	117
●コミュニケーションのための修辞疑問文	117
●否定文と否定の意味を表す表現	119
●数えられる名詞と few, many・数えられない名詞と little, muchの関係	131
●二重否定	135
●全体否定と部分否定	136
●コミュニケーションのための部分否定文	143
●否定文と動詞の関係	144
●否定文の一部を省略する場合	145
●覚えなければならない否定構文	146
●so～that構文とtoo～to構文とenough to構文の使い方	152
●〈ほとんど～ない〉〈ほとんど～〉の総整理	153
●覚えなければならない否定構文	158

5 命令文について 168

●pleaseの使い方	170
●命令文と同じ意味を表す表現	171
●命令文に対する答え方	173
●どんな時に命令文が使えるのか	173
●呼びかけのYouの使い方	175
●[命令文, and～]と[命令文, or～]のパターン	176
●コミュニケーションのための命令文	177

6 不定詞と動名詞について 179

●不定詞と動名詞の関係	179
●原形不定詞とto不定詞	181

●動名詞とto不定詞とto+動詞	185
●toをとる動詞とingをとる動詞	188
●to不定詞の形容詞的用法について	198
●to不定詞の副詞的用法	203
●独立不定詞	212
7 前置詞について	213
●時を表す前置詞	214
●場所を表す前置詞	219
●同じような意味を持つ前置詞	229
●[の] を表す前置詞の総整理	259
●[から] を表す前置詞の総整理	273
●[に] を表す前置詞の総整理	286
●[で] を表す前置詞の総整理	303
8 助動詞について	316
●canとbe able toとcouldの使い方	316
●couldで「～されたいかがですか」を表す場合	321
●mayとmightの使い方	323
●mustとhave toとhave got toの使い方	326
●willとwouldの使い方	331
●shallとshouldとought toの使い方	335
●used toとwould oftenの使い方	340
●「～したらよい」の表現	341
●相手に許可を得る時に使える助動詞とその関連表現	342
●相手に手伝ってもらえるかを尋ねる時の表現	347
●「～してはいけない」を表す方法	349

●shouldとought toとmustの違い	350
●haveとhave gotの使い分け	351
●助動詞と動詞の働きを持った単語 need, dare, doについて	352
9 名詞と代名詞について	357
●名詞の種類	357
●one anotherとeach other、one after the otherと one after another	361
●主語と動詞の関係	362
10 不定冠詞と定冠詞について	364
●不定冠詞と定冠詞	364
●間違いやすい冠詞の使い方	364
●theの特別な用法	370
●the+固有名詞で使われる固有名詞	373
●不定代名詞	375
11 形容詞について	376
●形容詞、形容詞句、形容詞節	376
12 受動態について	382
●疑問詞のついた疑問文の能動態を受動態にする方法	384
●「を」と「に」に当たる言葉がある時の受動態	385
●自動詞+前置詞=他動詞の働きをする受動態の作り方	386
●that節を含む英文の受動態	387
●形容詞または副詞が入っている時の受動態の作り方	389
●「～させる」という意味を持つ動詞の受動態	391

●受動態にすることができないもの	400
13 副詞について	402
●副詞、副詞節、副詞句、疑問副詞	402
14 接続詞について	408
●文の構造と接続詞の種類、働き	408
●,+ 等位接続詞のパターン	409
●従位接続詞 that の使い方	424
●長沢式 Tony seems to ～. のパターンの覚え方のコツ	426
●that 節を to 不定詞で書き換えられる動詞	432
●that を省略しないのが普通の動詞と that 節を取らない動詞	433
●that 節をとまなう形容詞	439
●接続詞の総整理	447
●等位接続詞 and の使い方	450
●相関接続詞、接続副詞	454
●接続詞としての neither と nor の使い方	456
●選択を表す等位接続詞 or の使い方	457
●反対の意味を表す等位接続詞 but	460
●判断の理由を表す等位接続詞 for	461
●時の副詞節を導く接続詞の総整理	462
●原因・理由の副詞節を導く従位接続詞	465
●目的・結果を導く副詞節	472
●条件を表す副詞節を導く接続詞	479
●時の副詞節を導く接続詞	480
15 感嘆文について	486

●主語がある感嘆文と very の意味の入った肯定文の 関係について	487
●感嘆文を上手に使う方法	489
●疑問文と同じパターンの感嘆文	494
●感嘆文の how と what の両方を使って同じ意味を表す方法	496
16 比較について	499
●late, later, latter, latest, last	505
●older, elder, oldest, eldest	506
●more, less, fewer	507
●father, further	507
●～er than ～ をとらない比較級	508
●比較級や最上級を作るときに間違いやすい単語	510
●比較級、最上級の強め方、弱め方	516
●最上級の便利な使い方	519
●否定語＋比較級で最上級を表す	521
●no more ～ than, no less ～ than	522
●no more than, no less than	525
●not more than, not less than	526
●not more ～ than, not less ～ than	527
●as ～ as の使い方	528
●the＋比較級	529
●more と most の特別用法	530
17 関係詞について	533
●関係代名詞 who, whose, whom の使い方	533
●関係代名詞の省略	538

● whoとwhomの使い分け	541
● 関係代名詞と関係副詞の関係	542
● 関係代名詞を使って2つの文を1つにする方法	545
● 関係代名詞 whatの用法	547
● 関係代名詞 thatの使い方	549
● 「～する人」を表す whoや whom	552
● 制限用法と非制限用法	553
● 関係代名詞と疑問詞 whatの区別の仕方	556
● whatを使った慣用表現	557
● 関係代名詞 asの使い方	559
● 関係代名詞 butの使い方	560
● 「カバーの赤い私の本」を英語で表す方法	561
● 1番複雑な関係代名詞の使い方	562
● 関係形容詞	563
● 複合関係副詞	566
● 複合関係代名詞と複合関係形容詞	568

18 仮定法について	572
● 仮定法現在と直接法現在	572
● 仮定法過去	573
● 助動詞を使った可能性の表し方	575
● 仮定法過去と仮定法過去完了	576
● 条件と仮定を表す4つのパターン	577
● 仮定法の特別な英語表現	579
● as ifの使い方	580
● Ifを使わない仮定法とその書き換え表現	581
● ここを間違える仮定法	582

●「もしあなたなら」を英語でどう言うのか	582
●Ifを使わずに仮定法を表す方法	584
●I wishと時制の関係	586
19 分詞構文について	587
●分詞と分詞構文の違いについて	587
●分詞構文と接続詞の関係	588
●2つの分詞構文のパターン	589
●Notを使った分詞構文とBeingなどの省略について	590
●「恵さんはそのニュースを聞いて驚いた。」を 分詞構文でどう言うか	591
●慣用的な独立分詞構文	594
20 話法について	595
●直接話法と間接話法について	595
●接続詞を使って文をかたまりに変える方法	596
●長沢式 話法の書き換え法	597
●直接話法と間接話法の語句の変化	599
●直接話法を間接話法に書き換える練習	601
●時制の一致の例外	604

(注意) 本書では、[] 中の語句をお互いに置き換えても意味が変わらないということを [/] で表しています。

(例) 私はかぎ穴から私の部屋の中をのぞいた。

I [looked / peeped / peeked] into my room through the keyhole.